

令和(6)年度 教科(美術) 第(1)学年 年間指導計画

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】(つけたい力, 資質・能力)

- 表現及び鑑賞の活動を通して、自分とは違う個性や感性に触れ、造形感覚を高め、豊かに発想や構想をする力。
- 創造することの楽しさを感じ取らせ、感じ取ったことや考えたことを、創造的に表現しようとする力。
- 表現・鑑賞活動を通して、自分の表現や感じ方に違いや個性があることに気づかせ、自信を持ち、自分らしさを表出しようとする力。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	対象や事象をとらえる造形的な視点について理解しているとともに、表現方法を創意工夫し、造形的に表す技能を身に付けている。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりする。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造しようとしている。	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	授業観察 作品制作 実技 期末試験	授業観察 作品制作 作品鑑賞 期末試験	授業観察 作品振り返り 授業振り返りシート 期末試験	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	オリエンテーション	・美術との出会い	1	特別の教科道徳
		色や光の特徴を知ろう	・色についての基礎学習	3	理科・家庭科
	5	形と色の特性と着色	・色の作り方と色の塗り方	3	特別の教科道徳
	6	レタリング	・明朝体とゴシック体、生活の中のレタリング	3	国語
	7	ポスター制作	・公募ポスターの制作	2	
2	9	モダンテクニック	・モダンテクニックを使用した作品制作	7	
	10	絵文字	・好きな絵文字のデザイン	6	
	11	生活の中の焼き物	・食卓デザインの学習	2	社会・特別の教科道徳
		箸置き制作	・箸置き制作	3	技術家庭科
	12	風神雷神—受け継がれる日本の美—	・風神、雷神の鑑賞	2	社会・特別の教科道徳
				6	特別の教科道徳
3	1	屏風の制作	・構図を工夫した屏風の制作	7	
	2	見つけ、感じ取り、描く	・素描の基礎・明暗や立体感等の表現		
	3				
総時数	45 時間				

令和(6)年度 教科(美術) 第(2)学年 年間指導計画

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】(つけたい力, 資質・能力)

- 表現及び鑑賞の活動を通して、自分とは違う個性や感性に触れ、造形感覚を高め、豊かに発想や構想をする力。
- 創造することの楽しさを感じ取らせ、感じ取ったことや考えたことを、創造的に表現しようとする力。
- 表現・鑑賞活動を通して、自分の表現や感じ方に違いや個性があることに気づかせ、自信を持ち、自分らしさを表出しようとする力。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む 態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	対象や事象をとらえる造形的な視点について理解しているとともに、表現方法を創意工夫し、造形的に表す技能を身に付けている。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりする。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造しようとしている。	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	授業観察 作品制作 実技 期末試験	授業観察 作品制作 作品鑑賞 期末試験	授業観察 作品振り返り 授業振り返りシート 期末試験	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	オリエンテーション	・美術との出会い	1	道徳
	5	レオナルドとその時代	・美術の働きや美術文化に関する鑑賞	3	社会・特別の教科道徳
	6	理想の部屋	・一点透視図法の絵画制作	6	家庭科
	7	ポスター制作	・公募ポスターの制作	2	特別の教科道徳
2	9	印象派とジャポニスム	・印象派とジャポニスムの作品の鑑賞	2	社会 特別の教科道徳
	10	文様の鑑賞	・美術の働きや美術文化に関する鑑賞	1	
	11	文様の制作	・オリジナル文様の考案・制作	6	
	12	木彫作品の制作 ゲルニカ	・和文様を用いた木彫作品の制作 ・ゲルニカの鑑賞	7 2	
3	1	仏像の鑑賞	・美術の働きや美術文化に関する鑑賞	2	社会・特別の教科道徳
	2	コラージュ	・モダンテクニックを用いた作品の制作	3	社会・特別の教科道徳
	3				
総時数	35 時間				

令和(6)年度 教科(美術) 第(3)学年 年間指導計画

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】(つけたい力, 資質・能力)

- 表現及び鑑賞の活動を通して、自分とは違う個性や感性に触れ、造形感覚を高め、豊かに発想や構想をする力。
- 創造することの楽しさを感じ取らせ、感じ取ったことや考えたことを、創造的に表現しようとする力。
- 表現・鑑賞活動を通して、自分の表現や感じ方に違いや個性があることに気づかせ、自信を持ち、自分らしさを表出しようとする力。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む 態度	総合度 5段階評定
評価内容	対象や事象をとらえる造形的な視点について理解しているとともに、表現方法を創意工夫し、造形的に表す技能を身に付けている。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりする。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造しようとしている。	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	授業観察 作品制作 実技 期末試験	授業観察 作品制作 作品鑑賞 期末試験	授業観察 作品振り返り 授業振り返りシート 期末試験	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	オリエンテーション	・美術との出会い	1	特別の教科道徳
	5	マークで伝える(鑑賞)	・身の回りのマークの鑑賞	2	社会・特別の教科道徳
	6	ロゴマーク制作	・ロゴマーク制作	4	特別の教科道徳
	7	伊藤若冲の鑑賞 篆刻の制作(印面)	・美術の働きや美術文化に関する鑑賞 ・篆刻の印面の制作	2 5	社会・特別の教科道徳
2	9	鳥獣人物戯画の鑑賞	・鳥獣人物戯画の鑑賞	2	特別の教科道徳
	10	水墨画の制作	・水墨画の制作	5	社会・特別の教科道徳
	11	自分の一字	・自分を表す字の制作	3	
	12	美術館に行こう	・美術館の使命, 役割の学習	2	特別の教科道徳
3	1	地域の魅力を伝える	・地域にちなんだデザイン制作	2	社会
	2	篆刻の制作(持ち手)	・篆刻の持ち手の制作	7	総合・特別の教科道徳
	3				
総時数	35 時間				